



PRESS RELEASE

岡山大学記者クラブ 御中

令和7年12月3日
岡山大学

先天性心疾患の原因解明プロジェクトが支援総額9,049,000円を突破 ～270人超えの方々からの温かい支援を受け、次の目標1,000万円へ挑戦中～

◆発表のポイント

- ・岡山大学病院心臓血管外科が実施する「先天性心疾患 全ゲノム解析プロジェクト」へのクラウドファンディングが、開始約2ヶ月で支援総額9,049,000円（達成率180%）に到達しました。
- ・これまでに270人超えの方々からご支援をいただき、現在はNEXT GOAL：1,000万円の達成に向け挑戦中です。
- ・寄付募集期間は12月19日（金）23時まで。寄付は国立大学法人岡山大学への寄付となり、税制優遇が適用されます。

岡山大学病院心臓血管外科（科長・教授：笠原真悟）は、先天性心疾患の原因解明を目指すクラウドファンディングを実施しています※1）。その中間状況をお知らせします。

先天性心疾患は約100人に1人が生まれつき抱える心臓の病気で、重症例では複数回の手術や生涯にわたる医療支援が必要となることがあります。近年の医療の進歩により成人患者は増加し、国内では50万人以上と推定されています。

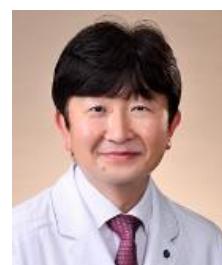
本プロジェクトでは、患者さんから提供された検体を用い、全ゲノムシークエンス解析によって疾患に関連する遺伝子変化を探索します。原因不明の先天性心疾患の理解が進むことで、将来的な新たな治療法の開発や予防医療の確立につながると期待されます。

クラウドファンディングは開始17日で第一目標金額（5,000,000円）を達成し、多くの支援者の思いを受け、現在は第二目標：10,000,000円に挑戦しています。

寄付金は、解析費用、プロジェクト運営にかかる費用、返礼品制作・発送費用などに活用されます。

◆診療科からのメッセージ

未来の子どもたちの命を守るため、そして次世代医療の実現に向けて、プロジェクト終了まで2週間となった今、皆さまの温かいご支援を心よりお願い申し上げます。



笠原 真悟 教授



PRESS RELEASE

<プロジェクト概要>

【募集期間】 2025年10月6日（月）9時～12月19日（金）23時

【寄付の方法】 Readyfor プロジェクトページ (<https://readyfor.jp/projects/okayamaCVS>)
クレジットカード、銀行振込、コンビニ支払いに対応。

【使用目的】全ゲノムシークエンス解析費用、関連経費（返礼品制作・発送含む）

【寄付の取扱い】寄付は国立大学法人岡山大学への寄付となり、税制優遇措置の対象となります。
領収書は2026年4月ごろ発送予定。寄付日は岡山大学への入金日（2026年2月10日ごろ）となります。

■補足・用語説明

※1) 岡山大学プレスリリース：「先天性心疾患の原因解明に挑む！岡山大学病院がクラウドファンディングを開始～未来の子どもたちの命を守るための全ゲノム解析プロジェクト～」(2025.10.14)
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id1447.html

<お問い合わせ>

岡山大学学術研究院医歯薬学域（医）心臓血管外科学

助教（特任） 門脇 幸子

（電話）086-235-7359 ／（FAX）086-235-7431



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



岡山大学は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。